

貸借対照表

2023年3月31日 現在

延岡プラスチック加工株式会社

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	148,308,748	流動負債	91,260,352
短期貸付金	126,351,478	未払金	5,337,337
立替金	21,750,300	未払費用	40,815,543
前払費用	206,970	未払消費税	10,865,985
未収入金	0	未払法人税等	1,163,784
		預り金	0
		賞与引当金	28,692,678
		月次引当その他	4,385,025
		固定負債	70,044,907
		退職給付引当金	70,044,907
		[純資産の部]	
固定資産	32,230,811	株主資本	19,234,300
投資その他の資産	32,230,811	資本金	10,000,000
繰延税金資産	32,230,811	利益剰余金	9,234,300
		その他利益剰余金	9,234,300
		繰越利益剰余金	9,234,300
資産合計	180,539,559	負債及び純資産合計	180,539,559

(第38期)

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 (リース資産を除く) …… 該当事項なし
- (2) 無形固定資産 (リース資産を除く) …… 該当事項なし
- (3) リース資産 …… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理に寄っている。

2. 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金…………… 従業員賞与については、支給期間に対応する見積額を計上している。
- (2) 退職給付引当金…………… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込み額に基づき計上している。

3. 収益及び費用の計上基準

- (1) 当社は、業務請負契約に基づきレオナ樹脂のコンパウンド製品の製造に関する役務を提供している。
これらの請負業務については、当事業年度に提供した役務に対応する売上高を計上している。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- (1) グループ通算制度の適用
グループ通算制度の適用を開始している。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の総数
普通株式

180株

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社及び法人主要株主等

種 類	会社等の名称	当該株式会社の 議決権等の所有 割合	当該関連当事者 の議決権等の割 合	当該関連当事者 との関係	科 目	期末残高 (千円)
親会社	旭化成 (株)	—	100%	当社製品の販売	短期貸付金	126,351
親会社	旭化成 (株)	—	100%	当社製品の販売	立替金	21,750

(収益認識に関する注記)

収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載の通りである。